



# 第8回生命科学セミナー

演題：微量サンプルのジェノミクス解析技術の開発と応用

演者：村谷 匡史 先生

Microassay Platform, Genome Institute of Singapore

日時：2013年1月23日（水）17:00-18:30

会場：健康医科学イノベーション棟1階 105号室

要旨：

第2世代シーケンサーをはじめとしたDNA、RNA解析における技術革新は、ゲノムの構造と調節、個人差の理解への研究において大きな役割を果たしている。しかし、必要なサンプル量や解析に付随するプロセスの複雑さと費用が、大規模解析や診断への応用と、将来的なゲノム情報の社会での利用へ向けた取り組みの妨げとなっている。そのため、ゲノム研究においては、“こうした技術的ギャップの橋渡し的な役割を担う” Translational Technology Development”が重要な分野として認識されつつある。ここでは、エピジェノムと塩基配列多型の解析手法をがん組織の解析に用いる Genome Institute of Singapore でのプロジェクトを中心に、企業との共同研究や臨床診断への応用へ向けた最近の動きについて紹介する。

連絡先：筑波大学生命科学動物資源センター 高橋 智

TEL 853-3383 Email [satoruta@md.tsukuba.ac.jp](mailto:satoruta@md.tsukuba.ac.jp)（高橋）

【筑波大学生命科学動物資源センター主催】HP <http://www.md.tsukuba.ac.jp/public/LabAnimalResCNT/>